

遊歩一景

秋祭り
(大門町)



原風景
守るボランティアが
秋祭りの伝統

9月28日に大門町で秋祭りが開催され、銀河学院高等学校の生徒がボランティア参加しました。大門町では、祭りの当番を町内会ごとに持ち回っていますが、近年は高齢化により神輿の担ぎ手不足の解消などが課題となっていました。

銀河学院高等学校は、地域に貢献できる活動に取り組んでおり社会福祉協議会にマッチングを依頼して今回が2回目の参加となりました。

当日は、生徒会を中心としたメンバー14人が参加し、神輿担ぎなどの役割を担いました。1年生の小西さんは「貴重な体験となった。自分の住んでいる地域でも、今回感じたことを発信していきたい。」と話しました。また樋ノ上町内会の方は、「生徒の皆さんのおかげで神輿を出すことができて良かった。」と話しました。

社会福祉協議会東部事務所の生活支援コーディネーターの上杉さんは「町内会の悩みも交流館を通じて伺い、地域づくりを進めるいい事例となった。困りごとがあれば、社会福祉協議会としてできることをお手伝いしたい」と話しました。

桜坂ギャラリー企画展

「インターネット・SNSと人権」 ～傷つけられる心と尊厳～

●期間 10月31日(金)まで
●場所 東部市民センター2階 ロビー

「高めあう 人権感覚 確かな未来」

東部いれこみ情報

学習情報紙

No.289

10月号

2025年(令和7年)10月1日

発行 東部地域振興課

住所 〒721-0915福山市伊勢丘6-6-1

電話 940-2574 FAX 947-5658

カラーは 福山市東部地域振興課

ホームページで 検索・二次元コード



カーネルは 福山市東部地域振興課
ホームページで 検索・二次元コード

YouTube・トーチューブ ～交流館のキッズスペース紹介～

福山市では、子育て家庭や子どもの居場所として活用いただけるよう試行的に2026年3月末まで交流館にキッズスペースを設置しています。

東部地域では大谷台交流館に月・火・木曜日、8時30分から17時まで開設しています。対象は未就学児と保護者です。

その部屋の様子を紹介しています。

〈配信〉10月1日(水)9:00～

●動画サイト YouTube



●チャンネル YouTube.F

●問い合わせ先 東部地域振興課

電話：084-940-2574

FAX：084-947-5658

メール：↓↓↓

toubu-chiikishinkou@city.fukuyama.hiroshima.jp

年々増加する被害、地域で止めたい

インターネット・SNSを悪用した人権侵害は年々増えています。財産をつけ狙う犯罪の手口も巧妙化しています。

そこで、今年になって起きた出来事を中心に紹介し、地域や家庭ができる対応について考える機会にしたいと思います。

主催・問い合わせ先 東部地域振興課

電話 084-940-2574

FAX 084-947-5658

●●● “地域をつなぐ まちづくり” 紹介 ●●●

福山空襲から80年 「福山空襲と戦時下のくらし ～過ちの歴史を繰り返さないために～」長浜学区研修会

9月5日、元福山市人権平和資料館副館長の北村剛志さんを講師に、長浜学区人権研修会が開催されました。1945年の福山空襲当時、北村さんは小学2年生でした。

講演では「米軍は3月10日の東京大空襲から主要都市への攻撃を計画。福山空襲も表向きは軍事工場と軍事エリアを狙ったと言っているが、市街地に爆弾を落としていた。」



< 研修会の様子 >



< 空襲予告ビラ >

「当時44歳だった父は、7人の子どもと母を残しマニラに出征。その後、父の遺骨が入っているはずの箱が届いたが、中には『英靈』と書かれた紙きれ1枚が入っていた。」「戦争は、国と国のことなのに、国民の生活の中にまで大変な影響を及ぼす。80年たってみると、世界の中が（戦争で）ざわざわとしてきている。」など、思いを語っていただきました。

最後に「地域の中で、高齢者には誰かが声をかけていこう。『あいつはこうだから』という敵意的な見方はやめよう。物事を悪く解釈しないこと。」と、私たちが今すぐ行動できることを教えていただきました。

講師は地元の大学生（幕山学区 夏休みこども体験講座）

8月19日、幕山学区まちづくり推進委員会主催事業「夏休みこども体験講座 ペーパーロケットを作って飛ばそう！」が開催され、小学生や保護者など14人が参加し、空気の圧力で飛ぶ紙製のロケットづくりに挑戦しました。教えていただいたのは、小中学生を対象にしたモノづくり教室などを実施している「びんごモノづくり村」のみなさん。幕山小学校の卒業生で、市内の大学の工学部で学ぶ青木真桜さんが講師を務めました。

はじめに、クイズを交えて本物のロケットの大きさや飛ぶ仕組みなどを紹介し、ペーパーロケットの羽根や重りによる飛び方の違いについて実演。興味津々のこどもたちは、型紙に思い思いの絵を描き、筒状に丸めた機体に重りや羽根をつけて完成させました。

その後、こどもたちは発射台に列をつくり、何度も何度も角度を調整しながら、繰り返しロケット打ち上げを楽しみました。

講座を通して科学やものづくりに興味を持ったこどもたちの将来が楽しみです。



東部管内イベント・講座情報

伊勢丘交流館

カラダニイコトゼミ③
常在菌で快調「てづくり味噌」

【日時】10月9日(木)10時~11時30分
【会場】伊勢丘交流館 実習室
【講師】松尾 紗弥佳さん(栄養士)
【内容】常在菌や発酵食品が体に与える作用について学習し、大豆からお味噌を作ります
【定員】16人(要申込・先着順)
【材料費】1,800円
【持参物】エプロン、ふきん、三角巾
味噌を入れる容器(1.5ℓ)
【申し込み・問い合わせ先】
伊勢丘交流館 084-947-0511

大谷台交流館

「おやこふれあいリトミック♪」

【日時】10月21日(火)10時~11時30分
【会場】大谷台交流館 会議室
【講師】渡辺 留美子さん(リトミック講師)
【内容】音楽を聴きながら感じたままを全身で表現してみましょう
親子で身体を動かし楽しいひと時を過ごしましょう
【対象】未就学児と保護者
【定員】15人(要申込)
【参加費】無料
【持参物】飲み物、タオル
【申し込み・問い合わせ先】
大谷台交流館 084-948-0136

春日コミュニティ館

「かすがサロン」～パンがパン～

【日時】10月31日(金)9時~12時
【会場】春日コミュニティ館
【講師】吉津 賢三さん(蔵六友の会 会長)
【内容】手作りのパン作りを通して参加者の交流を図ります。メニューはピザパン、レーズンパン、コンソメスープです
【対象】どなたでも
【定員】15人(要申込)
【材料費】500円
【持参物】エプロン、ふきん、三角巾、マスク

ミュージック・ケア「音楽であそぼう」
なんでも個別相談

【日時】10月10日(金)10時~11時30分
【会場】春日コミュニティ館
【講師】北川 宜子さん(音楽療法士)
【内容】保護者とこどもが一緒に楽しめる音楽療法
【対象】就学前のこどもと保護者
【定員】なし(要申込、個別相談は3組まで)
【参加費】無料
【持参物】飲み物、タオル
【申し込み・問い合わせ先】
春日コミュニティ館 084-943-2531

東部図書館からのお知らせ

朗読会「教科書で読んだ懐かしの名作」

【日時】10月31日(金)13時30分~15時10分
【場所】東部図書館 2階集会室
【内容】教科書に掲載された文学作品の朗読と内容紹介
【申し込み】10月15日(水)10時から

「サロンコンサート」

【日時】10月28日(火)14時~14時30分
【場所】東部市民センター 1階サロン
【内容】クラシックギターの演奏
【出演】杉原津弥子&福山ギターアンサンブル
東部図書館 084-940-2575

展示「時代を超えて 教科書の中の名作」

【日時】10月22日(水)~11月17日(月)
【場所】東部図書館 1階フロア
【内容】教科書に載った文学作品を小学生・中学生にわけて紹介する
【申し込み・問い合わせ先】

特集「インターネットと人権」について考える その6

参議院選挙から見えてきたSNS情報

～参議院選挙期間中に広がる偽誤情報～

7/20に行われた参議院議員選挙期間中の※SNSなどは、テレビや新聞が報道していないことも伝えてくれ、投稿されている内容や政治の方針を見て、この人たちに託したいと決めるきっかけにつながる一方で、特定の候補者や団体等への誹謗中傷、外国人市民の排除につながるような内容など、事実に基づかないフェイク情報も数多くありました。このようにSNSで飛び交う投稿は、注目を集め、選挙結果を大きく左右するまでとなっています。※SNSとは…インターネット上で交流できる

仕組みで XやFacebook、Instagramなどが主な代表

～私たちにできること～

情報の『ファクトチェック』

私たち自身が日頃から情報を見極める力をつけていくことが大事です。この情報は正しいものか・信頼できるものなのか見極める手がかりに次のチェックポイントがあります。実践してみましょう。

『た・し・か・め・て』

た・・・他人を傷つけていないか？

し・・・調べてみよう 発信元は？

か・・・感情的な動画・投稿を見たら深呼吸

め・・・目先の情報に惑わされないよう注意

て・・・手がかりとなる根拠や出典は？

「福山空襲80年」～後世に伝えたい記憶～を開催しました

今年で戦後80年が経過しました。時の経過とともに、風化しつつある戦争体験を後世に伝える取組として、市内の東部地域にお住いの3人の方に戦争当時の体験談をお話しいただき、映像に収録しました。

この映像を、9月6日に東部支所のホールで行われた人権問題研修会で「東部の戦争遺跡」のパネル展示と併せて上映し、多くの来場者の方に見ていただきました。

体験談として8月8日の夜にB29戦略爆撃機による爆撃があり、命からがらに防空壕に逃げこんだことや戦地に向かう兵隊さんを見送ったこと、また戦時中は食べ物が少なかったこと

など様々な体験談のお話がありました。その中で、戦争体験者の3人の共通の言葉として「戦争はいけない、戦争なんかするもんじゃない」との言葉が印象的でした。

参加された方からは「この東部地域でも空襲があったことを知らなかった」とか「体験談を聞いて戦争の恐さを知り、改めて平和の大切さを実感した」などの感想をいただきました。

今回、会場は満席となり、多くの方に戦争の体験談を聞いていただくことができました。



会場内の展示の様子

福山市男女共同参画 フォーラム2025講演会 参加者募集中

●内 容

自分らしく生きたい あなたへ

～日々のモヤモヤから考える～

●日時 10月18日(土)

14:00~16:00

●講師 瀧波 ユカリさん

●定員 500人(先着)※無料

●会場 広島県民文化センターふくやま

●主/問:多様性社会推進課

☎ 084-928-1235

国勢調査の結果は、子育て支援のための施策、高齢者福祉対策、防災計画の策定や各種の学術研究に役立てられています。回答は、調査員さんに回収をお願いする方法や郵送、インターネット(スマホ)での回答方法がありますので、ご自分に合った方法で回答できます。この調査で、銀行口座やクレジットカードの暗証番号を聞いたりすることは絶対にありません。また、調査を語つての不審な電話やメールにも気付けましょう。

調査員さんは世帯一軒一軒を訪問して調査票の配布が必要ですが、なかなか一度の訪問では会えないこともあります。また、調査を語つての不審な電話やメールにも気付けましょう。

市内でも多くの調査員さんがおられると思います。もう少し暑い日が続きます。本当にご苦労様です。

桜のさやかや



視覚障がい等の理由がある人のために、営利目的を除き「録音」「点字」「拡大」などを認めます